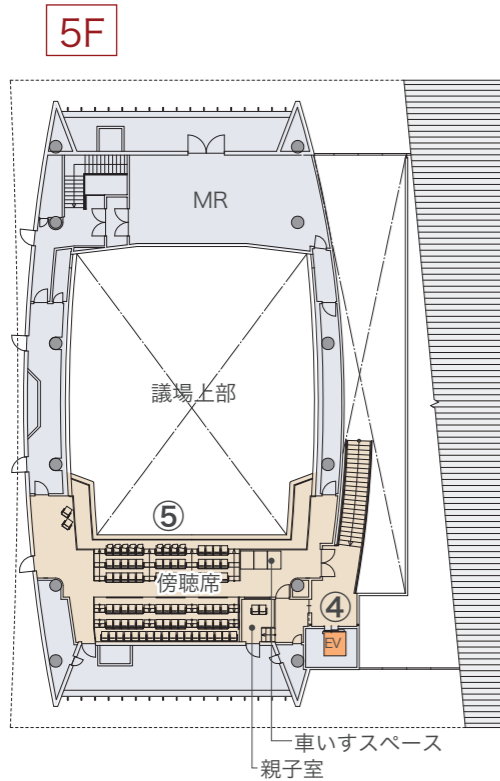


2-2-2 各フロアのレイアウト

4F: 議会

議場は、4階西側に独立した形状で配置し、「機能的で、市民に開かれた、ぎふらしい議場」とします。  
 議場に隣接する「みどりの丘」には、平和を願うシンボルとして平和の鐘を設置し、市民に親しみやすい空間を創出します。  
 また、傍聴席は、障がい者や子ども連れの方々も安心して傍聴できるよう、専用エレベーターや車いすスペース、親子席を設けるとともに、議会の各居室は、用途別にコンパクトな計画とします。

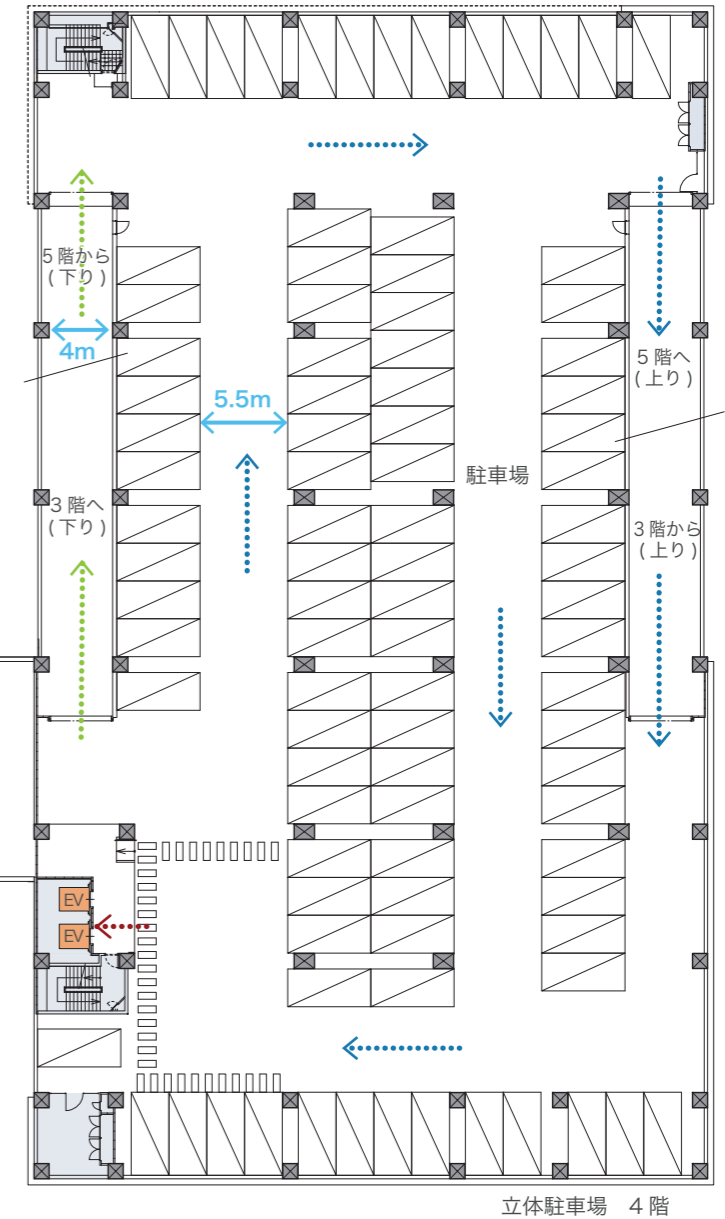
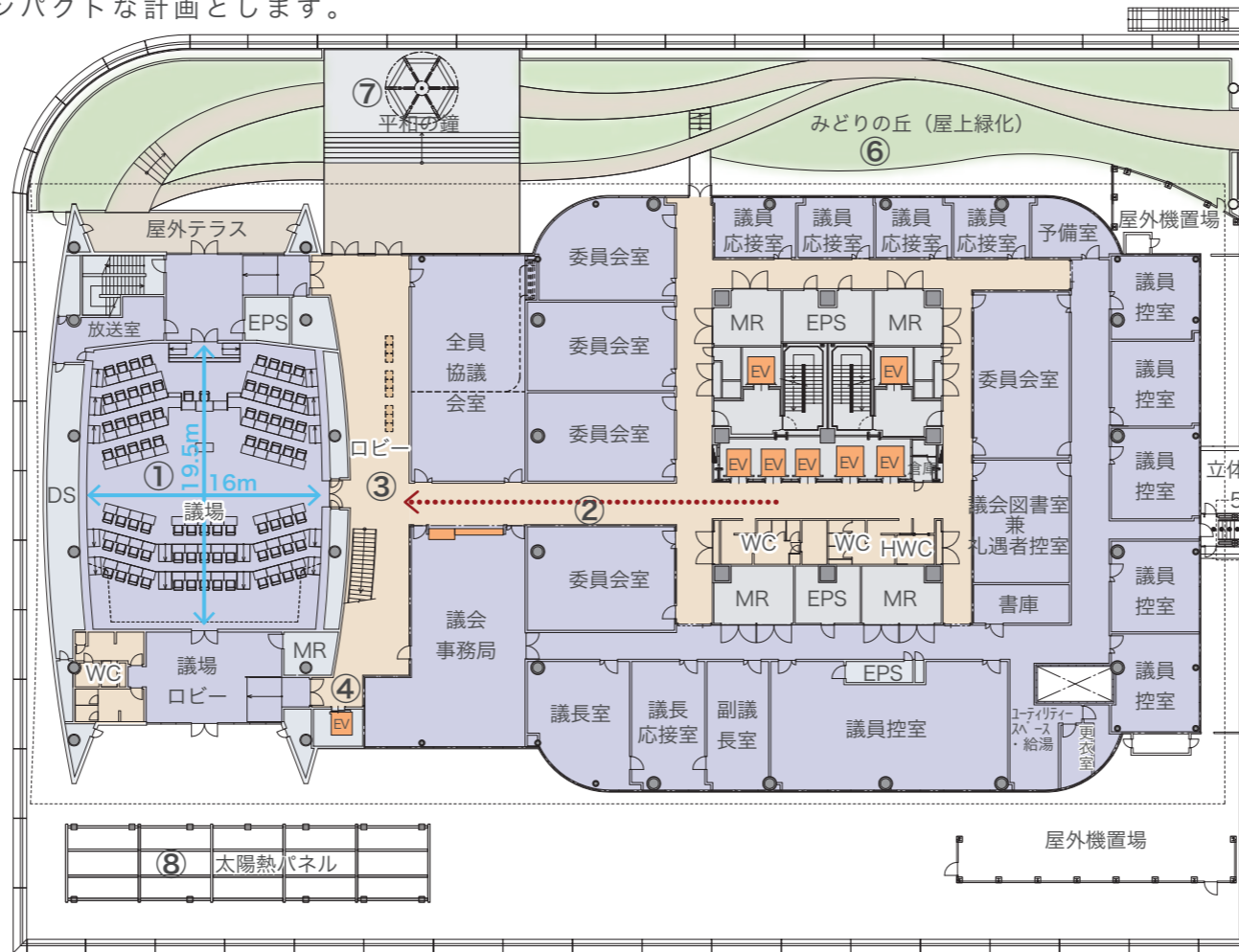


議場は、その内・外観ともに、繊細な線の重なりや柔らかな光の温かみといった、ぎふの伝統文化を感じさせるデザインとし、訪れた人々を優しく包み込むような空間とします



傍聴席数

区分	新庁舎	現庁舎
一般席	74席	70席
記者席	9席	13席
車いすスペース	3席	2席
親子室	2席	0席
放送席	2席	2席
合計	90席	87席



① 議場

議会進行を円滑に進めるため、議会システムを導入し、議員席や発言者席にマイクや投票ボタン、進行状況を表示するモニターなどを設置  
 傍聴者の方々に進行状況などを分かりやすく提供するため、議場内に液晶モニターやスクリーンを設置  
 一部の机や椅子は着脱式とし、様々な討論形式や多目的な活用に対応

② 通路

中央エレベーターから議場までを直線で結び、傍聴者の方々に分かりやすい通路動線

③ ロビー

待合椅子を設置するとともに、議会や委員会の傍聴ができるよう、液晶モニターを複数台設置

④ 傍聴席専用エレベーター

誰もが容易に傍聴に訪れることができるよう、傍聴席への専用エレベーターを設置

⑤ 傍聴席

傍聴席の増設のほか、車いすスペースや親子室を設置するとともに、耳が不自由な方々のための音声支援設備を導入するなど、障がい者や子ども連れの方々に配慮し、傍聴席から議場全体を見渡すことのできるレイアウト  
 また、液晶モニターを複数台設置し、質疑に係る資料や進行状況をお知らせ

⑥ みどりの丘

岐阜や金華山にちなんだ植栽を配し、来庁者に開放し、人々のやすらぎの場となる屋上緑化施設

⑦ 平和の鐘

つかさのまちに、時を知らせるとともに、この地から恒久の平和を願うメッセージを発信する新庁舎のシンボルとなる鐘を設置  
 様々な記念式典やイベントに活用

⑧ 太陽熱パネル

自然エネルギーの有効活用のため、4階屋上部には太陽熱パネルを設置

凡例：市民スペース 議会スペース コア・倉庫・機械室等  
 ※MR：機械室、EPS：電気機械室、EV：エレベーター、HWC：多目的トイレ

